

県民の皆さんへの知事メッセージ

県民の皆さんへ

3月11日に発生した東日本大震災からひと月が立ちました。

神奈川県では、この一か月間、応急対策と被災地支援に全力で取り組むとともに、私からは、県民の皆さんに向けて、冷静な消費行動や節電のお願い、被災地支援への協力依頼など、様々なメッセージを送らせていただきました。

こうした取組や呼びかけに対し、皆さんから温かいご理解とご協力をいただいたことに深く感謝いたします。

現在、被災地では復興に向けた取組が徐々に動き始めたところですが、未曾有の自然災害が残した爪痕はあまりに大きく、未だに日本経済全体が重苦しい空気に包まれています。

県内を見渡しても、原子力発電所の事故や電力の供給不足などによる影響が広範に及んでおり、製造業を中心とした中小企業へ大きな打撃を与えています。

また、被災者を思いやる心が過度の自粛の風潮を生み出し、飲食業や観光産業では、二次被害ともいえる大変深刻な状況になっています。

しかし、こうした時だからこそ、被災された方々への思いを大事にしつつ、それぞれの地域が持てる力を結集し、経済活動を活発に展開することにより、被災地をはじめ日本全国、そして世界に向けて、力強いメッセージを発信していかなくてはなりません。今、まさに日本が再び立ち上がり、前進することが求められているのです。

私たちの神奈川には、活発な経済活動を支える優れた産業と技術の蓄積があり、何より活動力あふれる多くの県民や企業が存在しています。そして、これまでも活発な生産活動や消費活動を展開し、日本の経済活動を牽引してきました。

今こそ、神奈川の力を最大限に発揮し、経済活動の活性化を図ることにより、被災地の復興と日本再生の原動力にしていかなければなりません。

皆さんには、今回の大震災からの復興を果たすためにも、通常の消費行動を取っていただき、過度の自粛による二次被害を防ぎ、社会の活力を取り戻すことができるようお願いします。

平成23年4月12日

神奈川県知事 松沢 成文